

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成十四年法律第八十八号。以下「法」という。）第五十一条の規定による平成三十年度狩猟免許更新に係る適性試験（以下「更新」という。）を次のとおり実施する。

平成三十年五月十七日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 実施する免許種別

法第三十九条第二項に定める網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許及び第二種銃猟免許の四種

二 更新の日時、免許種別、定員及び場所

月 日	曜日	開始時刻	免許種別	定員	場 所
六月二二日	金	午後二時	全種類	八〇名	福山市三吉町一丁目一番一号 広島県福山庁舎
六月二五日	月	〃	〃	七〇名	呉市西中央一丁目三番二五号 広島県呉庁舎
六月二六日	火	〃	〃	〃	〃
六月二七日	水	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	八〇名	世羅郡世羅町西上原一二三番地一 世羅町甲山農村環境改善センター
六月二八日	木	〃	〃	〃	〃
七月三日	火	〃	〃	七〇名	山県郡北広島町有田一二二〇番地一 北広島町千代田中央公民館
七月四日	水	〃	〃	〃	〃
七月五日	木	〃	〃	六〇名	三原市本郷南六丁目二五番一号 三原市本郷学習センター
七月六日	金	正午	〃	五〇名	豊田郡大崎上島町中野四〇九八番地四 大崎上島町大崎産業会館
〃	〃	午後二時	〃	六〇名	庄原市東城町川東一一七五番地 庄原市東城支所
七月九日	月	〃	〃	〃	廿日市市下平良一丁目一 一番一号 廿日市市役所本庁舎

〃	七月二七日	〃	七月二六日	七月二五日	七月二四日	〃	七月二〇日	七月一九日	七月一八日	七月一七日	〃	七月一三日	〃	七月一二日
〃	金	〃	木	水	火	〃	金	木	水	火	〃	金	〃	木
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	八〇名	六〇名	〃	八〇名	七〇名	八〇名	一三〇名	八〇名	〃	一一〇名	一〇〇名	〃	八〇名	一〇〇名
三原市市民福祉会館 三原市城町一丁目一八番 一号	安佐北区総合福祉セン タ 目一九番二二号	尾道市農村環境改善セン タ 九〇七番地二	安佐北区総合福祉セン タ 目一九番二二号	広島県三次庁舎 広島市安佐北区可部三丁 目一九番二二号	三次市十日市東四丁目六 番一号	三和協働支援センタ 〇二三番地	広島県庁 神石郡神石高原町小島二 〇二三番地	三和協働支援センタ 〇二三番地	神石郡神石高原町小島二 〇二三番地	〃	広島県立総合技術研究所 農業技術センタ 六九番地	庄原市ふれあいセンタ 六号	〃	安芸高田市吉田町吉田七 六一番地 安芸高田市民文化センタ 福山市三吉町一丁目一番 一号 広島県福山庁舎

八月 一日	水	〃	〃	〃	一三〇名	広島市中区基町一〇番五 二号 広島県庁
八月 二日	木	〃	〃	〃	七〇名	尾道市向島町五五三番 地一 尾道市民センターむかい しま
八月 三日	金	〃	〃	〃	一〇〇名	庄原市西本町四丁目五番 六号 庄原市ふれあいセンター
八月 九日	木	〃	〃	〃	八〇名	福山市三吉町一丁目一番 一号 広島県福山庁舎
八月一〇日	金	〃	〃	〃	五〇名	竹原市中央五丁目六番二 八号 たけはら美術館
〃	〃	〃	〃	〃	八〇名	三次市十日市東四丁目六 番一号 広島県三次庁舎

三 更新の内容

適性検査（視力〔矯正視力を含む。〕・聴力〔補聴器によって矯正された聴力を含む。〕・運動能力）及び講習を行う。

四 受験の資格

広島県内に住所地を有する者で、平成三十年九月十四日に狩猟免許が満了する者。ただし、更新日に次のいずれかに該当する者は除く。

1 統合失調症者、そう鬱病者（そう病及び鬱病を含む。）、てんかん病者（発作が再発するおそれのない者、発作が再発しても意識障害がもたらされない者及び発作が睡眠中に限り再発する者を除く。）その他自己の行為の是非を判別し、又はその判別に従って行動する能力を失わせ、若しくは著しく低下させる症状を呈する病気の者

2 麻薬、大麻、アヘン又は覚醒剤の中毒者

3 法に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつてから、三年を経過していない者

4 狩猟免許の取消しを受けた後三年を経過していない者（当該取消しに係る狩猟免許の種類に限る。）

五 申請手続

1 申請書用紙等の請求先

広島県環境県民局自然環境課（〒七三〇―八五一― 広島市中区基町一〇番五二号）又は最寄りの広島県農林水産事務所に請求すること。郵便で請求するときは、封筒の表に「申請用紙請求」と朱書きし、百二十円切手を貼った、宛先・郵便番号明記の返信用定形封筒（長形三号）を必ず同封すること。

2 提出書類

- (一) 狩猟免許更新申請書（受けようとする種別ごとに一枚ずつ提出すること。）
 - (二) 申請者が銃砲刀剣類所持等取締法（昭和三十三年法律第六号）第四条第一項第一号の規定による許可を現に受けている場合は、その許可証の写し。
 - (三) 前記四1及び2に該当しない旨の医師の診断書。ただし、(二)の許可証の写しを提出している場合は、提出しなくてよい。
 - (四) 受験・受講票（申請前六か月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦三・〇センチメートル、横二・四センチメートルの写真を貼り、所定の事項を記入したもの）
 - (五) 八十二円切手を貼った、宛先・郵便番号明記の返信用定形封筒（長形三号）一通（受験・受講票の返信用）
- 3 申請書の提出先
希望の更新場所を管轄する農林水産事務所
 - 4 申請書の受付期限及び受付時間
 - (一) 受付期限
受けようとする更新の期日の十日前（その日が土曜日、日曜日又は国民の祝日に関する法律〔昭和二十三年法律第七十八号〕に規定する休日〔以下「休日」という。〕に当たる場合は、その日前において、その日に最も近い土曜日、日曜日又は休日でない日とする。郵送の場合は、受付期限までの消印があるものに限り受け付ける。）。ただし、申請者の数が定員に達した後は、受け付けない。
 - (二) 受付時間
午前八時三十分から午後五時十五分まで。ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く。
 - 5 手数料
一件につき二千九百円
 - 6 手数料の納付方法
手数料は、専用の納付書により金融機関で払い込み、払込証明書を申請書の所定欄に貼ること。
なお、納付された手数料は返還しない。
- 六 結果の通知
合格者には旧免状と引き換えに狩猟免状を交付し、不合格者には不合格通知書を送付する。